



<プレスリリース>

「仮想化環境」リアルタイム自動デフラグツール

ファイロシティ **V-locity[®] 2 日本語版 新発売**

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

Windows[®]用デフラグツール Diskeeper[®] およびファイル復元ツール Undelete[®]の国内販売代理店 相栄電器株式会社は、仮想化環境、VMware ESX および Microsoft Hyper-V 上で動作するすべての Windows ゲスト OS の最適化ツール V-locity 2 英語版の販売を行ってまいりましたが、この度、**2011年7月19日**より V-locity 2 日本語版の販売をボリュームライセンスにて開始いたします。

詳細は当社 Web サイトでご確認ください。(<http://www.sohei.co.jp/v-locity/>)

Windows 用デフラグ (ハードディスク・SSD 最適化) ツールとして、世界累計販売本数 4,000 万本を超える Diskeeper シリーズですが、この度、「仮想化環境」のファイル断片化を解消し、さらに断片化の発生を事前に防止する機能を搭載した唯一の製品「V-locity 2」の日本語版を新たに発売いたします。なお開発元 Diskeeper Corporation では既に V-locity 3.0 のリリースが発表されておりますが、V-locity 2 日本語版には保守契約 (1 年～3 年) が含まれており、契約期間中に V-locity 3.0 がリリースされた場合、この権利を行使することにより無償でのバージョンアップが可能です。

仮想化の登場以来、Windows ホストおよびゲストのファイルや空き領域の断片化は必要以上のディスク I/O を発生させてきました。この不要なディスク I/O は OS およびファイルシステムのオーバーヘッドを引き起こし、その結果仮想化環境において消費される I/O 帯域がさらに増加、著しくパフォーマンスの低下を発生させます。V-locity 2 はその独自機能 InvisiTasking[®] (インビジタスキング) がシステムリソースの消費状態を厳密に監視し、V-locity 2 の処理をコンピューターの空きリソース部分に投入します。そのため、デフラグが実行されているかどうか感知できないほどにもかかわらず、常にサーバーのパフォーマンスを最大限に引き上げます。さらに、ファイルの断片化の発生を防ぐ革新的な技術 IntelliWrite[®] (インテリライト) により、ファイル書き込み時の断片化の発生を最大 85% 防止することができます。米 VMware 社より「VMware Ready」認定を取得した確かなテクノロジーで、仮想サーバーに新たな次元の安定性とピークパフォーマンスをもたらします。V-locity 2 は、セキュリティソフトと並んで仮想化環境の必須のユーティリティです。



V-locity 2 の特長 :

- **完全自動処理** V-locity 2 はユーザーが何も操作しなくても実行できるよう設計されています。インストールしたら、後は V-locity 2 に任せて、特に何もする必要はありません。V-locity 2 を手動で実行するオプションもありますが、自動的に実行して時間を節約することをお勧めします。それが、IntelliWrite と自動デフラグ機能の利点です。そして、V-locity 2 の独自機能 InvisiTasking® (インビジタスキング) がシステムのリソースの消費状態を注意深く監視し、V-locity 2 の処理をコンピュータのリソース(使われていない部分)に投入します。そのため、V-locity 2 が実行されているかどうかも感知できないほどにもかかわらず、絶え間なく仮想化環境上のシステムパフォーマンスを最大に引き上げます。
- **IntelliWrite(断片化防止機能)搭載** IntelliWrite は、ほとんどの断片化の発生を防止し(最大 85%)、Windows のシステムパフォーマンスを劇的に向上させる画期的なテクノロジーです。断片化の一部は防止不可能なため、自動デフラグ機能によって解消されます。IntelliWrite と自動デフラグを組み合わせることによって、従来のデフラグ方法に比べ、より効果的かつ効率的な方法で最適なシステムパフォーマンスが維持されます。IntelliWrite はディスクヘッドの動きの必要性を低減するため、結果としてシステムリソースの使用および消費電力の節約となります。(IntelliWrite を実行するには、2 GB 以上のディスクの空き領域が必要です。)
- **Virtual Disk Compaction** 仮想ディスクの圧縮可能領域を事前に確認できる先進的なソリューションです。システム管理者は、マウスをクリックするだけで、仮想ディスクを選択して圧縮できます。その結果、仮想プラットフォームのストレージリソースを適切に再配置できます。

V-locity 2 の標準価格(税込単価)

V-locity 2 日本語版 新規 保守 1 年付 ライセンス数:1~19	30,908 円
V-locity 2 日本語版 新規 保守 1 年付 ライセンス数:20~49	29,364 円
V-locity 2 日本語版 新規 保守 1 年付 ライセンス数:50~99	27,816 円

ライセンス数や保守年数により価格が異なります。詳細価格および、保守購入時のご提供内容につきましては当社 Web サイトをご覧ください。

【動作環境】

V-locity 2 はホスト環境として Hyper-V が動作する Windows Server 2008/R2 または VMware ESX 3.5 以降が必要です。ゲスト OS は Windows XP SP2 以降、Windows Vista、Windows 7、Windows Server 2003、Windows Server 2008(R2 含む)が対象となります。詳細は当社 Web サイトでご確認ください。(<http://www.sohei.co.jp/v-locity/>)

Diskeeper Corporation について— *Optimum system performance. Always.™*

Diskeeper はホームユーザーから大企業に至るまで 4,000 万以上のライセンスをご導入いただき、ノートパソコン、デスクトップ、サーバーに比類ないパフォーマンスと信頼性を提供しています。Diskeeper Corporation はさらに Undelete でリアルタイムのデータ保護とリアルタイムのデータ復元を実現します。また Diskeeper Corporation は VMware および Microsoft のパートナーです。

相栄電器株式会社は日本における Diskeeper Corporation 社製品の販売元です。

V-locity 2 の試用版は下記 Web サイトからダウンロードすることができます。

【お問い合わせ先】

相栄電器株式会社 ソフトウェア事業部

〒141-0022 東京都品川区東五反田 5-21-15

TEL. 03-3447-7544 FAX. 03-3445-9156 E-mail ss-info@sohei.co.jp

URL. <http://www.sohei.co.jp>



©2011 SOHEI ELECTRICAL INSTRUMENTS CO.,LTD. All Rights Reserved./© 2011 Diskeeper Corporation. All Rights Reserved. V-locity, Diskeeper, Undelete, IntelliWrite, InvisiTasking, Optimum system performance. Always.は、Diskeeper Corporation によって所有されている商標または登録商標です。他のすべての商標およびブランド名は、該当する各社が保有しています。